



東松山都市計画事業
滑川町月輪土地区画整理事業





東松山都市計画事業
滑川町月輪土地区画整理事業

An aerial photograph showing a town with a grid-like street pattern, surrounded by green fields and some industrial buildings. The town is situated in a valley, with hills visible in the background. The sky is clear and blue.

はじめに

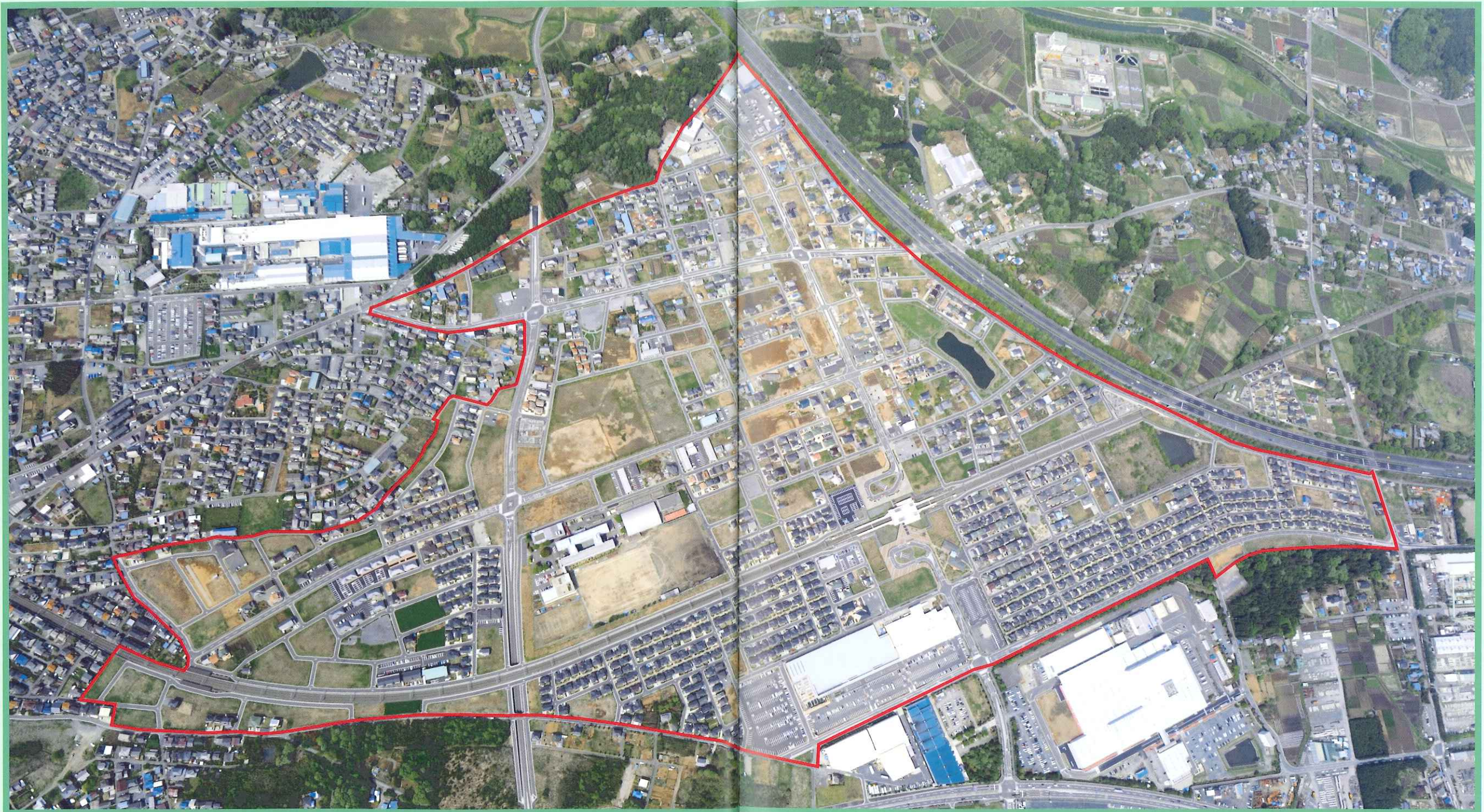
関係各位のご理解、ご協力をいただき、平成6年3月に設立され、鋭意推進を図ってまいりました当土地区画整理組合事業が、約15年の歳月を経て、この度解散の運びとなりました。この間、幾多の困難、曲折もありましたが、無事、事業の終了を迎えることができましたことは、組合員をはじめ関係各位からの永きに亘るご理解、ご協力の賜物であり、心から謝意を表するものであります。

事業終了を迎えるにあたり、本事業の足跡を記念誌としてまとめ、永く記録に留めることといたしました。ご多忙の中、本誌作成にご尽力賜りました関係各位に対し、重ねて心から御礼を申し上げます。

滑川町月輪土地区画整理組合



平成2年12月撮影



平成20年5月撮影

事業の竣功を迎えて

滑川町月輪土地区画整理組合 理事長

篠崎 昭善



今、事業を振り返れば、本当に永い道程でした。

平成6年3月に許認可を頂き、15年の歳月を経て本事業の完成を見ることができ、感無量でございます。

270戸を超える家屋の移転、総延長30kmにおよぶ道路整備を無事成し遂げられたのも、地権者全ての方々との深いご理解とご協力の賜物であり、また埼玉県及び滑川町のご指導並びに業務代行者である東武鉄道株式会社によるお力添えに感謝を捧げる次第でございます。

この月輪地区は、奈良時代にはすでに栄えていたと言われております。しかし、その時代から月輪と言ったかどうか定かではありません。

そもそも月輪の名称については諸説ありますが、平家物語によると平安期に起因するものがどうやら本当のようです。

続日本紀によると慶雲5年（708年）に朝鮮からの帰化人を含む三人の探銅使が秩父で自然銅を発見したと伝えています。その発見を喜んだ元明天皇（女帝）は、この和銅で貨幣を作らせたようです。朝廷の喜びは一通りではなかったと言います。年号を和銅と改め大赦を行い、諸国の国史、郡司に従一階を与え、庶民においては、高齢者や孝子を表彰しました。そしてその祝賀の大祭を行い、採銅繁栄を願ったと言われております。

しかし物々交換に慣れた人々にはなかなか浸透せず、朝廷は一定量の和同開珎（ワドウカイチン）を持つと昇進出来る蓄銭叙伝令まで出し、制度普及に努めたと言われております。

このように古来より繁栄と発展を続けてきた歴史ある月輪地区が、本事業により大きく衣替えし、快適な暮らしの息吹が聞こえる文化滑川の象徴として力強く次第に羽ばたくことは誠に欣快に堪えません。

茲に長年に亘り温かいご指導とご協力を頂いた関係機関、清水・東武・東武谷内田建設共同企業体、地権者各位、また区画整理事業に合わせて整備されました、都市計画道路滑川高校西通線の立体交差化事業、下水道汚水管整備事業、及びつきのわ駅新設事業に携わりました関係各位に感謝の意を表すると共に、万感を込めて月輪地区の限らない発展をお祈り致します。

竣功記念を祝して

滑川町長

吉田 昇



月輪土地区画整理事業の完成、併せて竣功記念誌の発行、誠に意義深く心からお喜び申し上げます。

この事業は、平成6年3月の組合設立の認可より約944ヘクタール(28万5千坪)、計画人口7600人にも及ぶ大規模な事業として、15年の歳月をかけて諸般の工事が完成しました。新しい時代に相応しい整然とした美しい街並みとなって完成されましたことに、衷心よりお祝い申し上げますとともに、地域住民の方々をはじめ、全町あげて喜び合えますことに、厚く御礼申し上げます。

顧みますと、滑川村（当時）の南部地域の開発は、昭和35年の東武鉄道株式会社への工業用地の提供により始まりました。その後、東松山工業団地の造成、森林公園駅の開設、滑川高校の開校、森林公園駅南土地区画整理事業の完成、そしてこの月輪土地区画整理事業と大きく変貌を遂げて参りました。

私も職員時代から事業に携わっており、誠に感慨深いものがございます。

当時は、養蚕と稲作を中心とした純農村地域でありました。人力で耕作していた小さな田畑、うっそうと生い茂った山林、曲がった小道、雑草が繁茂した水路など、今では全くその面影はなく、整然とした宅地、直線で広くなった道路、整備された排水路等々、目を見張るばかりの変貌であります。これは、偏に関係者の事業へのご理解と情熱の賜であり、ご同慶に堪えないところであります。

特に、平成14年に「つきのわ駅」が開設されると、都内まで電車で1時間足らずで行けることから、通勤・通学の利便性が評価され、住宅建築が急激に進み、この数年で約3500人も人口の増加をみました。

これもひとえに、地権者の皆様をはじめ、業務代行者の東武鉄道株式会社、そして、町づくりに捧げられた偉大な先覚者の英知と情熱、優れた先輩町民の功労に深く敬意を表し、全町民とともにこれを称え、関係の皆様のご尽力に心から感謝いたすところでございます。

町としては、区画整理地内に平成22年の開校を目指して新設の小学校を開設いたします。また、全国で初めてのモデル事業として「証明書自動交付機」を私鉄の駅に設置するなど、住民サービスの向上にも配慮してきました。

また、森林公園のある町として、谷津の里として自然豊かな潤いのある田園都市から、区画整理事業に代表される都市開発による「人と自然との共生、愛ふるタウン滑川」を目指し、これからも安全で安心な住み良い町づくりを進めて参ります。

結びに、この月の輪の地域の益々のご発展と地域住民の皆様のご健勝をご祈念してお祝いの言葉といたします。

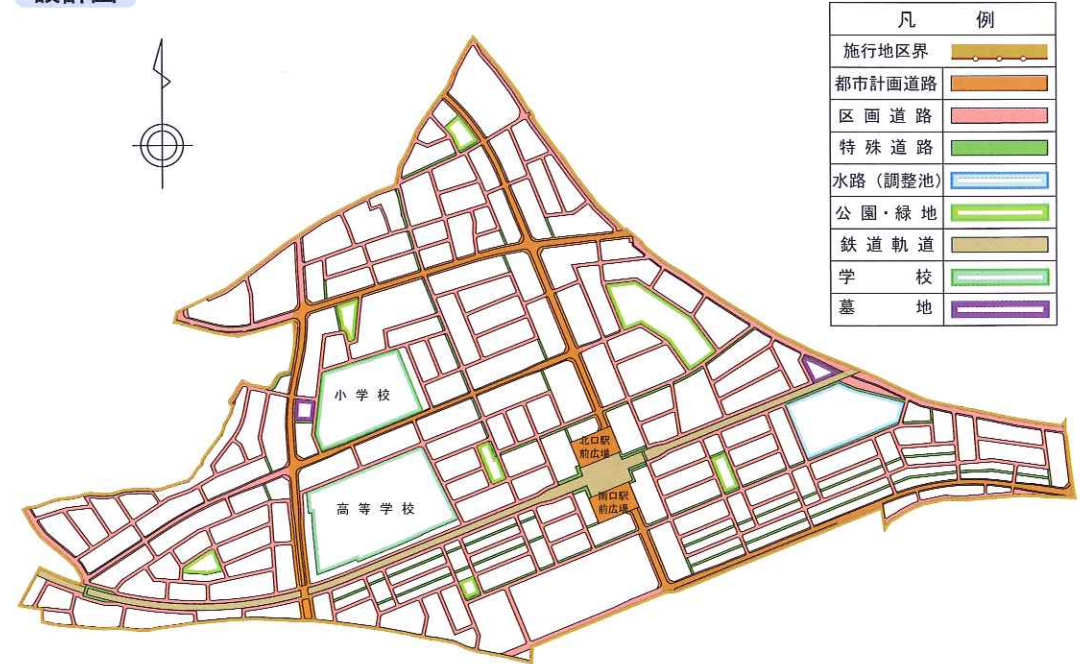
1. 事業の名称 東松山都市計画事業滑川町月輪土地区画整理事業
2. 施行者の名称 滑川町月輪土地区画整理組合
3. 施行地区の位置 埼玉県比企郡滑川町大字月輪（滑川町の南西部）
4. 施行面積 約94.4ha（約285,620坪）
5. 総事業費 19,880,490千円
6. 事業の目的 本地区は、駅の至近にもかかわらず都市的な基盤整備がなされておらず、狭小道路とミニ開発等による小規模住宅が建ち、年々スプロール化が進行しており、この状態のまま放置しておけば、良好な市街地環境の形成に著しく支障をきたすことが予想されるため、事前に土地区画整理事業を実施し、無秩序な市街化を抑制し、道路、公園及び下水道施設等公共施設の整備改善を行い併せて機能的な住環境を持った、安全で快適な市街地を形成することを目的としています。
7. 施行期間 平成6年3月29日～平成21年度3月31日
8. 組合の構成 組合員数 911名（所有者909名 借地権者2名）（平成20年3月現在）
理事 11名（理事長・副理事長・庶務係・会計係・工事係・換地係・補償係）
監事 3名
評価員 6名

土地利用計画	地目	面積(ha)	備考
道路		23.5	都市計画道路(幅員20m, 16m, 12m, 駅前広場)
			区画道路(16m, 12m, 10m, 9m, 8m, 6m, 5m, 4m)
			特殊道路(6m, 5m, 4m)
公園		2.8	8ヶ所
調整池		1.4	
住宅用地等		66.7	
計		94.4	

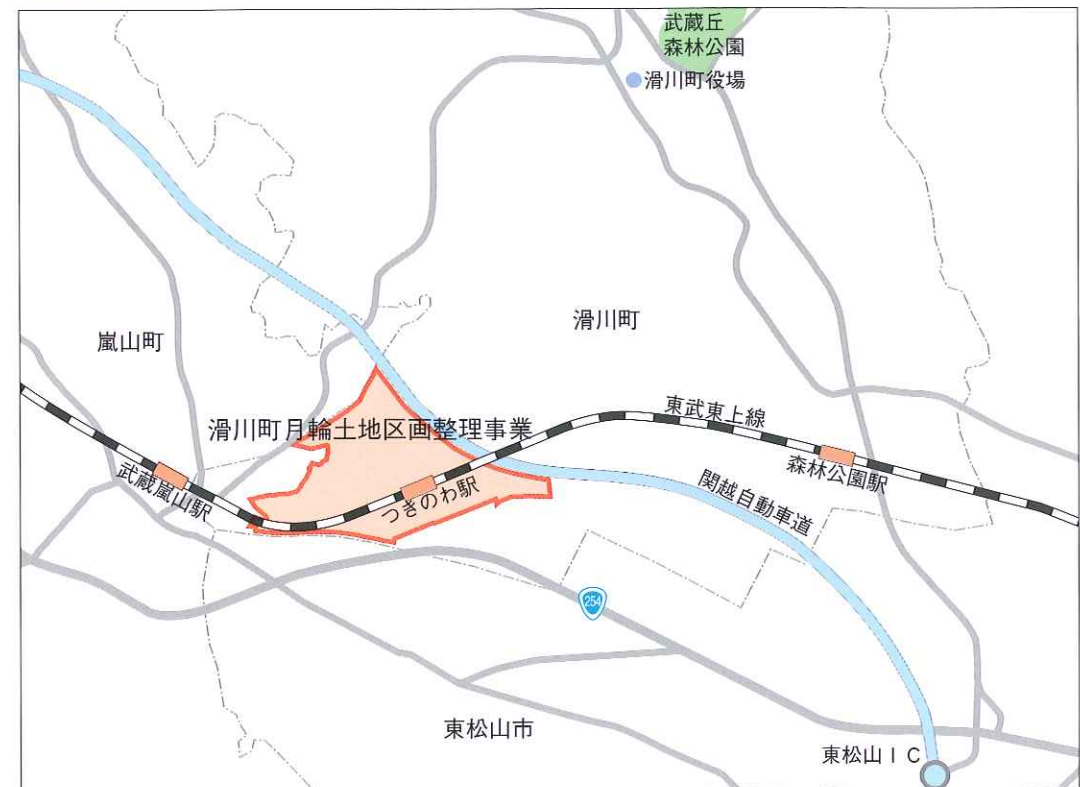
整理施行前後の地積	種目	施行前		施行後	
		地積(m ²)	割合(%)	地積(m ²)	割合(%)
	公共用地	108,264.23	11.47	277,325.75	29.37
	宅地	783,301.29	82.96	560,312.21	59.34
	保留地			106,559.36	11.29
	測量増減	52,631.80	5.57		
	総計	944,197.32	100	944,197.32	100

減歩率	公共減歩率	保留地減歩率	合算減歩率
	20.22%	12.75%	32.97%

設計図



位置図



施工後の街並み



つきのわ駅



駅前商業施設



南口駅前広場



立体交差



六軒地下道



北口駅前広場

駅周辺

北



住宅街

南



公園



1号公園



2号公園



4号公園



6号公園



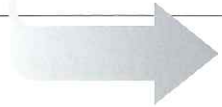
3号公園



5号公園



1 施工前



施工後



施工前後の風景



2 施工前



施工後



3 施工前



施工後



4 施工前



施工後

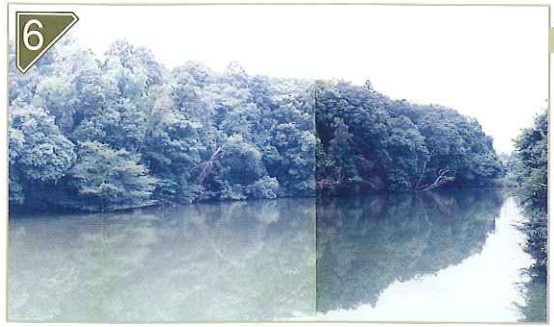




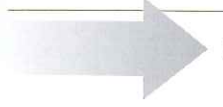
施工前



施工後



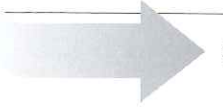
施工前



施工後



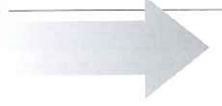
施工前



施工後



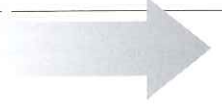
施工前



施工後



施工前



施工後



事業の足跡

組合設立



組合設立認可申請書提出 平成5年7月30日 滑川町役場公室にて



東松山紫雲閣にて開催された設立総会



修祓（しゅうばつ）

安全祈願祭



鍬入れ



総代会（中丸集会所にて開催）

総会 総代会



総会（月輪中央集会所にて開催）



平成14年3月つきのわ駅開設

つきのわ駅
開設式典



つきのわ駅駅舎



南口駅前広場



鏡割り



ふれあい祭り



遺跡発掘調査

月輪区画整理地内の遺跡の概要

月輪地区は古くより月輪古墳群をはじめ、大堀館跡など重要な遺跡が所在する地域として知られていました。

今回調査を行った月輪遺跡群は比企丘陵の中央部に立地します。

比企丘陵は、外秩父山地の外縁から東方の沖積地に向かう丘陵部と、東松山台地によって構成されています。本遺跡群は東松山台地上に立地し、それぞれの遺跡は谷津によって形成された中・小丘陵上及び台地平坦部にあります。

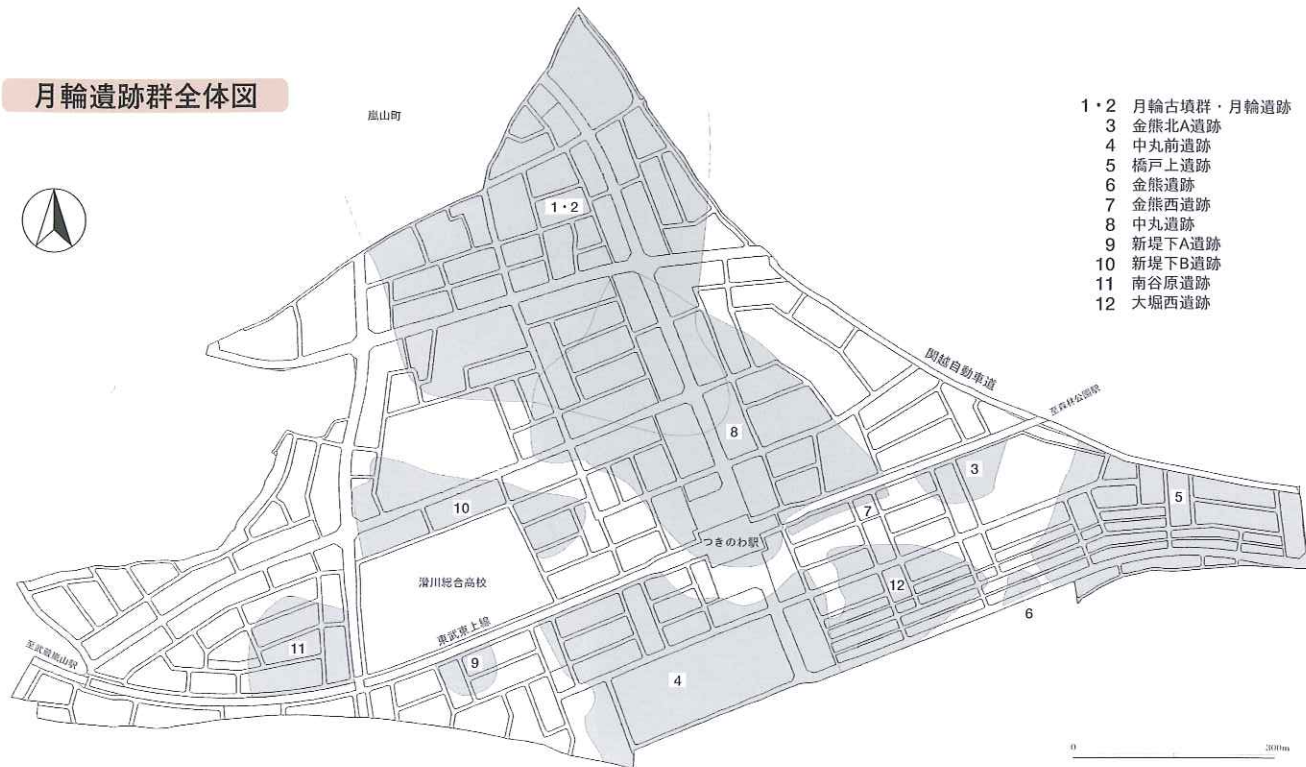
区画整理地内の発掘調査は平成7年10月～平成19年5月までの約12カ年にわたり行われ、11遺跡、総調査面積は263000㎡にのびます。

遺跡群の主体は区域内北方の月輪古墳群を中心とした古墳時代の遺跡ですが、東上線以南では縄文時代早期（約6000年前）の土器なども出土しています。



発掘調査の様子

月輪遺跡群全体図



縄文時代

発見された石鏃
 橋戸上遺跡などの縄文時代の遺跡からは縄文人が狩猟に使った矢じりが多く出土しました。このほかにも石製のキリや打製石斧などが見つっています。

古墳群

月輪古墳群では円墳とよばれる円形の古墳が多く見つかりました。古墳の周りには溝が掘られこの土を高く盛り上げて造られています。狭い範囲の中に密集して造られました。



前方後円墳

形が帆立貝に似ていることから帆立貝式前方後円墳とよばれる古墳も数基みつっています。



古墳に立てられた埴輪

古墳が造られた当時、埴輪は古墳の周囲を取り囲むように立てられていました。

出土した馬形埴輪

くつわを付け飾り付けられた馬。



人物埴輪

2体の女子像、装束から巫女であると思われる。

直刀

古墳の埋葬されていた直刀（長さ109cm）。



鶏形埴輪

頭にわずかだがトサカを表現している。頭にある2つの穴は目と耳を表している。



家形埴輪

寄棟作りで前後に内開きの扉が付いています。古墳時代の有力者の家を表しています。ほぼ完形品であり貴重です。



人物埴輪

つぼ型の頭をした男子像。端正な顔立ちをしている。



古墳時代の土器

古墳時代の住居跡から多くの土器が出土しました。

事業の経緯

昭和61年度

- ◎土地区画整理事業調査A実施

平成2年度

- ◎土地区画整理事業調査B実施

平成4年度

- ◎建設省より補助事業基本計画に対し「異存がない」旨の通知

平成5年度

- ◎施行地区となるべき区域の公告
- ◎農地の取り扱いについて意見照会、同回答
- ◎水利組合へ意見聴取申請、同回答
- ◎公共用地（道路、水路等）地区編入申請、同承認
- ◎組合設立認可申請（滑川町：平成5年7月30日、埼玉県：平成5年8月31日に申請）
- ◎施行区域、都市施設等の都市計画決定（平成6年3月15日）
- ◎組合設立認可（平成6年3月29日認可）

平成6年度

- ◎第1回総会（平成6年4月17日）
- ◎役員の名、組合の公印を知事へ届出（平成6年4月28日）
- ◎組合設立を法務局東松山支局へ届出（平成6年4月28日）
- ◎施行区域を埼玉県（東松山土木事務所）へ届出（平成6年4月28日）
- ◎第1回総代会（平成6年5月22日）
- ◎業務代行委託契約締結（平成6年6月27日）

- ◎埋蔵文化財遺跡範囲確認調査の実施

- ◎街区確定計算

- ◎路線測量

- ◎実施設計

- ◎換地設計

- ◎第2回総代会（平成7年3月26日）

平成7年度

- ◎埋蔵文化財遺跡範囲確認調査の実施

- ◎滑川町月輪遺跡群発掘調査会発足

- ◎埋蔵文化財発掘調査の実施

- ◎整地工事（起工承諾取得地）

- ◎実施設計

- ◎換地設計

- ◎第3回総代会（平成7年7月23日）

- ◎第4回総代会（平成8年3月24日）

平成8年度

- ◎第5回総代会（平成8年7月28日）

- ◎第6回総代会（平成9年3月30日）

平成9年度

- ◎第7回総代会（平成9年7月27日）

- ◎補助実施計画承認（平成9年8月7日）

- ◎第1回事業計画変更（平成9年8月12日）

- ◎仮換地指定（平成9年8月31日）

- ◎第8回総代会（平成10年3月29日）

平成10年度

- ◎第9回総代会（平成10年7月26日）

- ◎第10回総代会（平成11年3月28日）

平成11年度

- ◎第2回総会（平成11年4月18日）

- ◎第11回総代会（平成11年7月25日）

- ◎第2回事業計画変更（平成11年11月5日）

- ◎第12回総代会（平成12年3月26日）

平成12年度

- ◎第3回事業計画変更（平成12年5月19日）

- ◎第13回総代会（平成12年7月30日）

- ◎用途地域の変更・地区計画の決定

（平成12年12月8日）

- ◎第4回事業計画変更（平成12年12月19日）

- ◎第14回総代会（平成13年3月25日）

平成13年度

- ◎第15回総代会（平成13年8月5日）

- ◎「つきのわ」駅開設（平成14年3月26日）関連事業

- ◎第16回総代会（平成14年3月31日）

平成14年度

- ◎第3回総会（平成14年4月21日）

- ◎第17回総代会（平成14年7月28日）

- ◎第18回総代会（平成15年3月30日）

平成15年度

- ◎第19回総代会（平成15年11月16日）

- ◎第20回総代会（平成16年3月28日）

- ◎商業施設開店（平成16年3月）関連事業

平成16年度

- ◎第5回事業計画変更（平成16年9月10日）

- ◎第21回総代会（平成16年10月24日）

- ◎第22回総代会（平成17年3月27日）

平成17年度

- ◎第4回総会（平成17年4月24日）

- ◎第23回総代会（平成17年7月31日）

- ◎滑川高校西通線立体交差完成（平成17年9月1日）

関連事業

- ◎第24回総代会（平成18年3月26日）

平成18年度

- ◎第25回総代会（平成18年7月30日）

- ◎第26回総代会（平成19年1月28日）

- ◎第27回総代会（平成19年3月25日）

- ◎第6回事業計画変更（平成19年3月27日）

平成19年度

- ◎第28回総代会（平成19年7月22日）

- ◎第7回事業計画変更（平成19年9月4日）

- ◎換地計画認可（平成19年9月4日）

- ◎換地処分公告（平成19年11月22日）

- ◎第29回総代会（平成20年2月17日）

- ◎第8回事業計画変更（平成20年3月7日）

平成20年度

- ◎第5回総会（平成20年4月20日）

- ◎第30回総代会（平成20年8月10日）

月輪あれこれ



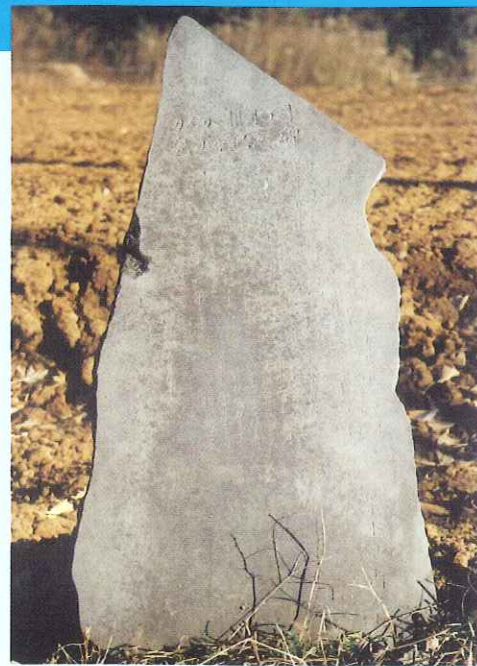
産業

かつて秩父地方は養蚕業が盛んでした。
現在でも月輪地区周辺では桑の木が散見されます。



灌漑排水事業

滑川町はため池が多く、月輪地区内でも灌漑排水工事が行われていました。
写真は地区内での灌漑排水事業の記念碑です。



東武東上線

1923年に武州松山駅（現東松山駅）—小川町駅間が開通し、月輪地区を横断する鉄道が施設されました。
2002年に本事業に併せてつきのわ駅が開業しました。



滑川総合高校

滑川高校野球部は平成10年に甲子園出場を果たしました。



役職員一覧

理事

理事長 …… 篠崎 昭善

副理事長 …… 長谷部 英男

副理事長 …… 篠崎 和一

副理事長 …… 横塚 元吉

副理事長 …… 宮島 省三

副理事長 …… 横田 正規

理事 …… 宮島 英一

理事 …… 神田 信男

理事 …… 根岸 茂

理事 …… 篠崎 一美

理事 …… 篠崎 卓見

監事

監事 …… 長谷部 友一

監事 …… 石川 澄貞

監事 …… 原 侃也



後列左より 横田正規 副理事長／篠崎卓見 理事／神田信男 理事／原侃也 監事／石川澄貞 監事／根岸茂 理事／篠崎一美 理事

前列左より 宮島省三 副理事長／横塚元吉 副理事長／長谷部英男 副理事長／小澤正司 教育長／篠崎昭善 理事長／吉田昇 滑川町長／篠崎和一 副理事長／宮島英一 理事／長谷部友一 監事

この度、本事業完成の記念として、記念誌の編集を発案し、各位のご協力を得て、無事刊行の運びとなりました。

本事業は平成6年3月に事業認可を受け、県、町他の適切なお指導のもとに、約15年の歳月をかけてここに完成致しました。この記念誌により当事業の認識と理解をさらに深め、過去の思い出の一助になるとともに、後に続く組合事業の参考ともなれば幸いです。

最後になりましたが、記念誌作成にあたり、多くの方々のご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

2008年10月

つきのわ 東松山都市計画事業滑川町月輪土地区画整理事業

2008年10月発行

発行
滑川町月輪土地区画整理組合

編集・制作
株式会社 出版文化社
東京・神田神保町 大阪・本町

印刷・製本
瞬報社写真印刷株式会社

©2008 Printed in Japan